

2025年度
学校案内

澄みわたれ 清陵ブルー
～ココで創る君の未来～



栃木県立宇都宮清陵高等学校

Utsunomiya Seiryō Senior High School 2025

本校は、創立昭和60年、男女共学の普通科高校です。宇都宮市街から東に位置し、鬼怒川左岸に隣接した丘陵地にあります。周辺には宇都宮テクノポリス開発地域として発展を続ける清原工業団地や芳賀工業団地があり、清原中学校や作新学院大学にも隣接した緑豊かな恵まれた学習環境の中にあります。

教育施設として普通科教室棟・管理特別教室棟のほかに、科学技術の実習棟・清友館（宿泊研修施設）、東・西体育館、武道場（柔道、剣道）、広大なグラウンド（野球、サッカー）等、県内でも有数の施設・設備を誇っています。

また、校庭内には清陵の森と呼ばれる雑木林があり、四季折々の季節の変化を楽しむことができます。加えてLRTも開業し、通学も便利になりました。



教育目標

豊かな思考力に支えられる創造的な知性をもつ生徒の育成
強い意志力から生まれる自律的な精神をもつ生徒の育成
知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもつ生徒の育成

教育方針

個性の伸張を図る教育

一人一人の生徒の能力・適性・進路等を重んじ、これを伸張させる

地域を重視した教育

地域の特性を踏まえ、地域の期待に応える

生涯学習の一環としての教育

未来に向かって、人間として豊かに生きる力を育てる

教育の特色

「科学技術リテラシー教育」

本校は、先端技術の進展を担う宇都宮テクノポリスの一角に位置することから、昭和60年の創立以来「科学技術教育」を特色の一つに掲げ、さらに平成24年度からは「科学技術リテラシー教育」として体験型の学習を行っています。

「進路に応じた教育」

将来の人生設計を作るために、自分のこれからを、自分で考え、自分で決める力を養います。

「豊かな人間性を培う教育」

生徒が地域社会との交流の中で、豊かな人間性を涵養することを目的としています。

生徒指標

より広く より深く そしてより高く

■科学技術リテラシー教育

本校では「科学技術リテラシー教育」を教育の特色の一つに掲げています。先端技術が人間生活でどのように利用されているかを知り、その先端技術の科学的現象や原理に関する多面的な知識を、製作や実験実習を通して体験的に学ぶと共に、新しい科学・技術に自ら判断して関われる態度や能力を養うことを目標にしています。「科学技術A」「科学技術B」の科目を設け、科学技術棟を使用して実験実習を行っています。また、他学校等の出張講義に加え、「科学技術」を授業だけに留めるのではなく、全校的な取り組みとするため、「サイエンスリテラシータイムズ (SLT)」も導入しています。

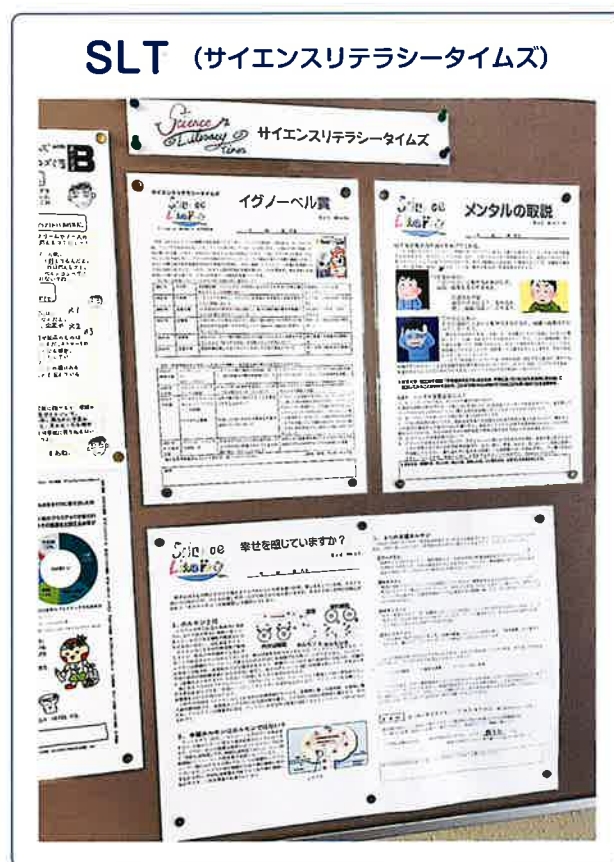
■科学技術A

「科学技術A」は1年生を対象に全員必修で行っています。科学技術Aの目的は実験実習を通して、現代の科学・技術にふれ、科学の基礎基本を学ぶことです。基本的な電機部品の働きに加え、新素材、放射線、地球環境などの題材を扱っています。科学技術Aの特徴は実験実習を通して楽しく学ぶことです。

■科学技術B

「科学技術B」では、学習してきたことや学習を通して得たこと、興味・関心、意欲・態度等が生徒の進路や大学進学後の研究に生かせるものとなるようテーマが設定されています。

3年理系で2単位、電子回路の製作実習を中心に行います。ものづくりが基本で、作りながら学びます。また、物理、化学、生物の分野ごとに、先端技術につながる原理や仕組みを、課題を通して探求していきます。



■進路指導

高校入学時から生徒一人一人が自身の個性や適性について考え、進路選択できるようきめ細やかに指導していきます。基礎基本がしっかり身につくように徹底的に指導していきます。一人一人が目標を見つけ、その目標に向かって努力できるよう面談や個別指導を行っています。習熟度別学習・放課後課外・個別指導などにより、頑張る清陵生を全力でサポートします。

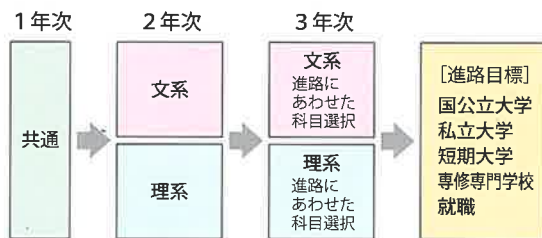
【1年次】 何事も基礎が大事！しっかりした基礎学力をつけるために徹底した指導を行います。

【2年次】 将来の進路希望や自分の適性により、文・理系を選択します。理系では理科・数学、文系では国語・地歴公民の授業時間が多くなります。

【3年次】 各類型において、授業内容は難しくなり、進度も速くなってきます。面接、小論文指導なども含め全職員でサポートします。

■類型選択について

本校では、1年生では全員が同じ科目を学習します。2年生からは、自分の適性や進路にあわせて文系・理系に分かれ3年生へ続きます。進級の際、変更はできません。また、文系や理系の中でも選択科目があり、進路目標にあわせて科目選択をすることになります。



■教育課程表 CURRICULUM

学年	単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年		現代の国語	言語文化		歴史総合		数学Ⅰ			数学A		物理基礎		生物基礎		体育		保健	芸術Ⅰ		英ⅡⅠ		論理表現		家庭基礎		情報Ⅰ		科学技術A	総探			
2年	文	文学国語		古典探究		地理総合		日本史探究 世界史探究			公共		数学Ⅱ			数学B		化学基礎		体育		保健	芸術Ⅱ		英ⅡⅡ		論理表現Ⅱ		総探				
	理	文学国語	古典探究	地理総合		公共		数学Ⅱ			数学B		数学C	物理 生物	化学基礎		化学		体育		保健	英ⅡⅡ		論理表現Ⅱ		総探							
3年	文	文学国語		古典探究			日本史探究		日本史応用		政治経済			論理国語		ライフサイエンス基礎			体育			英ⅢⅢ			論理表現Ⅱ	総探							
						世界史探究		世界史応用					数学C/応用数学		実践英語																		
											保育基礎		フードデザイン																				
													絵画		器楽																		
	理	文学国語	古典探究	数学Ⅲ			数学C		化学			物理 生物		地理探究		応用科学/科学技術B		体育		英ⅢⅢ		論理表現Ⅱ	総探										

■主な進路実績 (過去3年間)

- ◆**国公立大学** 秋田大、福島大、宇都宮大、前橋工科大、新潟大、山梨大、高知工科大、名城大、
- ◆**私立大学** 文教大、玉川大、大東文化大、帝京大、東海大、東京家政大、東京工科大、東京電機大、東京都市大、東京農業大、東邦大、東洋大、二松学舎大、日本大、法政大、武蔵野大、神奈川大、関東学院大、金沢工業大、奈良大、足利大、国際医療福祉大、作新学院大、白鷗大、獨協医科大 他
- ◆**短期大学** 山形県立米沢女子短期大、宇都宮短期大、作新学院大学女子短期大、仙台青葉学院短期大 他
- ◆**専修・各種学校** 栃木県立衛生福祉大学校、栃木医療センター附属看護専門、済生会宇都宮病院看護専門、獨協医科大学附属看護専門、マロニエ医療福祉専門 他
- ◆**就職** 日光市役所、栃木県警察、埼玉県警察、自衛隊、SUBARU 航空宇宙カンパニー、矢崎部品、日本郵便、ジェイアール貨物・北関東ロジスティクス 他



カレッジインターンシップ

学びの場を学校の中にのみ求めるのではなく、広く社会に接点を持ち、地域社会に貢献する活動を通して、自らの資質を向上させてきました。

具体的には J R C 部や 3 年生の進路内定者による施設訪問などの福祉活動、国際理解に向けた講演会の開催、生徒会を中心とした地域の美化活動などです。

これらの活動は、社会の一員としての生徒自身の「気づき」を促す活動として成果を上げてきました。



新しい学校への飛翔 — フレックス・ハイスクールへ —

本校は、全日制高校として40周年を迎えますが、今後フレックス・ハイスクールとして新たな歩みを始めます。現時点で示された計画では昼間二部の定時制課程と通信制課程が併設されます。具体的な移行の形は図に示した通りです。

来年度入学する皆さんは、清陵高校最後となる全日制的生徒として3年間を過ごし、卒業することになります。

■ 学年進行イメージ



	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
高校4年				フレックス・ハイスクール (通信制)	フレックス・ハイスクール (定時制) (通信制)
高校3年	現・清陵 (全日制)	現・清陵 (全日制)	現・清陵 (全日制)	フレックス・ハイスクール (定時制) (通信制)	フレックス・ハイスクール (定時制) (通信制)
高校2年	現・清陵 (全日制)	現・清陵 (全日制)	フレックス・ハイスクール (定時制)	フレックス・ハイスクール (定時制) (通信制)	フレックス・ハイスクール (定時制) (通信制)
高校1年	現・清陵 (全日制)	フレックス・ハイスクール (定時制)	フレックス・ハイスクール (定時制)	フレックス・ハイスクール (定時制) (通信制)	フレックス・ハイスクール (定時制) (通信制)

部活動

宇都宮清陵高校にはたくさんの部活動があり、先輩たちは熱心に取り組んでいます。一方で放課後に残って学習したり、定期試験前は部活動を休みにして勉強したりするなど、運動部、文化部とも学業との両立を図りながら精一杯活動しています。

運動部

野球、陸上競技、卓球、剣道、水泳、硬式テニス、バスケットボール、サッカー、バレーボール、バドミントン

文化部

吹奏楽、箏曲、科学研究、料理研究、国際理解、かるた、茶道、写真アート、JRC

同好会

弓道



茶道部

学校行事



ガーデンコンサート



合唱コンクール

- 4月 ● 入学式
- 5月 ● 生徒総会
● 球技大会
- 6月 ● 進路講演会
● 芸術鑑賞会
- 7月 ● 合唱コンクール
- 8月 ● 一日体験学習
- 9月 ● 清陵祭
- 10月 ● 修学旅行
● 進路講演会
- 11月 ● 分野別出張講義
● キャリア教育講演会
- 2月 ● カルチャーフェスティバル
- 3月 ● 卒業式
● 卒業生による進路講話

在校生より

生徒会会長（姿川中学校出身）



高校は、多くの知識を身につけ、自分の目標に向かって努力し、社会で活躍するために自分自身を成長させていく場です。清陵高校では学習活動はもちろんのこと、それ以外にも球技大会、清陵祭といった行事を通し、仲間と協力しながら、高校生活のかけがえのない思い出を作ることができます。最近、清陵高校の近くにLRTが開通し、交通の面がとても便利な環境となりました。困った時は親身になって教えてくださる先生や、迷っている時は後押ししてくださる先生がたくさんいます。私は清陵高校でかけがえのない仲間と一緒に大切な時間を過ごしています。この清陵高校を選んで改めて良かったなと実感しています。入学を希望する皆さんと一緒に、この清陵高校で充実した日々が送れるようになることを清陵生一同楽しみにしています。

卒業生より

白鷗大学 教育学部 発達科学科（R7.3卒業 北高根沢中学校出身）



私は、幼少期から親戚の子供たちと接する機会が多く、物心ついたときから保育士になりたいという夢を持っていました。白鷗大学を志望したのは、免許を取得できる点のほかに、学業特待生制度が充実している点、卒業後の就職率が県内トップであるという点が主な理由です。

私は、学校推薦型の指定校推薦で白鷗大学を受験しました。試験は、事前課題の小論文と当日の面接でした。私は特に面接に力を入れました。学校のことを積極的に調べたり、清陵高校の先輩方が残してくださったデータを参考にして面接の練習に取り組みました。何事も早めに取り組むことが受験生として一番大切なことだと思います。

最後に、皆さんに伝えたいことは、勉学に励むことは大切ですが、3年間という短い高校生活を全力で楽しんで欲しいということです。卒業してから、高校生活はあっという間だったなと強く感じます。皆さんが後悔のない高校生活を最後まで送れること、皆さん自身の希望する進路に進めることを願い、応援しています。

卒業生より

東海大学 工学部 応用化学科（R7.3卒業 市貝中学校出身）



私は、共通テスト利用入試で東海大学工学部応用化学科に合格しました。

私は将来、化学系の職業に就職し社会に貢献したいと考えていました。そのため化学系の知識を深めることができる大学へ進学することを決めました。多くの大学をインターネットを用いて調べ、自分に合った大学を探すことに注力しました。東海大学は自分が学びたい学問が学べる大学でもあり、入学できて良かったと思います。私は、一般選抜の共通テスト利用入試を受験しました。共通テストに備えて過去問を解き、共通テストの問題形式に慣れるよう何回も解きました。一般選抜はとにかく過去問を解くことが大切だと思います。

最後に、自分の学びたいこと、やりたいことを見つけ、それに向かって歩んでいくことと、これからの高校生活を頑張ってください。応援しています。

卒業生より

株式会社 ジェイアール貨物・北関東ロジスティクス（R7.3卒業 豊郷中学校出身）



みなさんこんにちは。私は、宇都宮貨物ターミナル駅で貨物列車に関わる仕事をしています。小さい頃からの夢であった、鉄道会社で働くという夢を叶えることができました。

みなさんには、夢や目標に向かって高校3年間の生活をより良いものにしてほしいと思います。今はやりたいことなどないが、高校生になったら見つかるかもしれないという人がいるかもしれません。しかし、やりたいことは自分で見つけるものです。早めに夢や目標、次の進路に向けてスタートを切りましょう。高校生活はのんびり過ごしているとあっという間に3年間が終わってしまいます。後から後悔しないためにも早めに自分の将来と向き合ってみてください。

結びに、高校生活はとてもとても楽しいものです！宇都宮清陵高校にはみなさんの夢を応援してくれる先生方、仲間がたくさんいます！楽しく充実した高校生活を送り、またご活躍されることを心より応援しております！

募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、基本的生活習慣及び中学校までの基礎学力を身につけており、次の①から③までのいずれかに該当する生徒

- ① 学習に対する目的意識をもち、意欲的に取り組む生徒
- ② 部活動・生徒会活動・学校行事などに懸命に取り組む生徒
- ③ 科学・技術に関する学習や研究活動に興味・関心をもち、主体的に取り組む生徒

制服



生活時間

AM		PM
S H R	8:35 ~ 8:45	屋 休 み 12:40 ~ 13:20
1 校 時	8:50 ~ 9:40	清 掃 13:25 ~ 13:40
2 校 時	9:50 ~ 10:40	5 校 時 13:45 ~ 14:35
3 校 時	10:50 ~ 11:40	6 校 時 14:45 ~ 15:35
4 校 時	11:50 ~ 12:40	7 校 時 15:45 ~ 16:35
		部 活 動



校章の由来



制作は、二科展特選受賞者の坂本巨摩紀先生。宇都宮のウを図案化し、そこに教育目標、生徒指標および「清陵」のイメージを表現してあります。

教育目標の「調和のとれた豊かな人間性」を外側の均整がとれ、ふっくらとした曲線で作られた逆三角形で、「創造的な知性」と「自律的な精神」を中の三角形の、上に向かって伸びる形で表しています。

生徒指標の「より広く、より深く」を外側の逆三角形で、「そして、より高く」を中の三角形で表しています。

さらに「清陵」のさわやかで、みずみずしく、近代的な知性に溢れるイメージを、白、水色、銀色を組み合わせで表しています。

交通機関

- LRT「清陵高校前」下車
または、関東バス
「鑑山十字路」下車徒歩15分

LRT 2023年開業

清陵高校前から徒歩1分



栃木県立宇都宮清陵高等学校

〒321-3236 宇都宮市竹下町 908-3

TEL 028-667-6251 (代) FAX 028-667-7970

URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaseiryu/nc3/>

